

TOSHIBA

次世代セルフサービス型ビジュアライゼーションツール

QlikSense



直感的な操作でデータ分析をより身近に

QlikSenseは、直感的にデータ探索と発見を可能にする
セルフサービス型の次世代データビジュアライゼーションアプリケーションです



I

企業内でデータ活用機能の課題と対応

大規模実装対応と組織レベルでの分析力向上

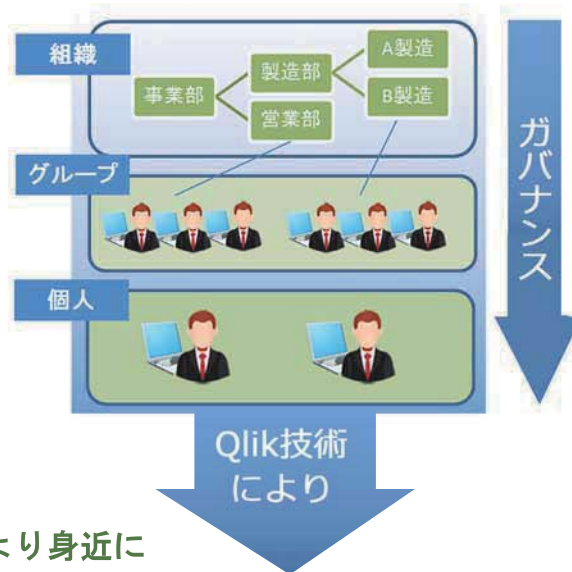
- ・エンタープライズクラスの管理とセキュリティ、ガバナンス管理

分析知識・洞察力の共有

- ・アプリケーションの共通化
- ・課題共有と分析作業のコラボレーション
- ・モバイルアクセス環境

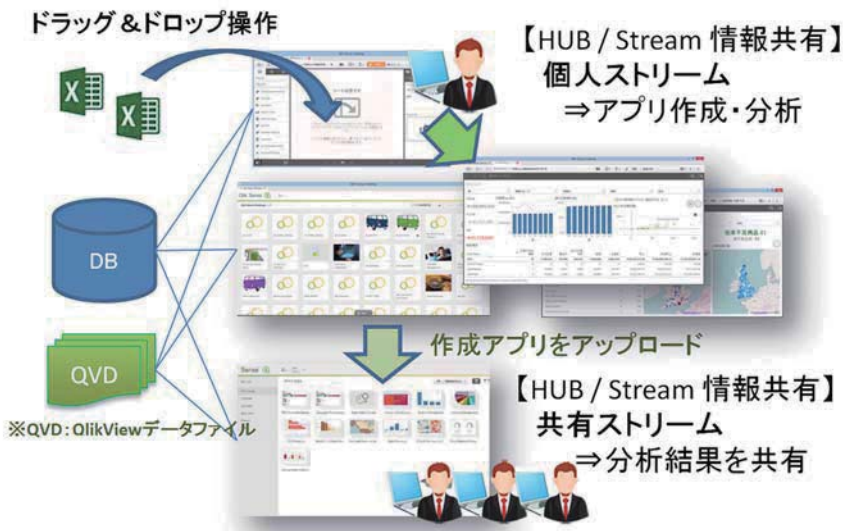
データ分析の統一“プラットフォーム化”

- ・簡単操作でユーザーがアプリケーション開発
- ・多種多様なデータの活用
- ・データ分析作業の複雑化



QlikSense

直感的な操作でデータ分析をより身近に



II

QlikSenseの特徴

組織、グループでの分析環境において

- **Dynamic Data Reduction (ガバナンス管理)**
ユーザー・グループ・役職に応じた、行、列レベルのデータアクセス
- **共有ライブラリ**
利用する軸、メジャーやデータ接続などの接続情報を集中管理
- **データストーリーテリング**
分析結果を保存し、プレゼンテーション機能を使ってコンテンツを動的に動かしながらデータを共有
- **画面サイズに合わせて自動調整**
各社表示端末に画面サイズに自動調整で端末を選びません

個人での開発、分析環境において

- **QIXエンジン【連想技術】**
データの関連付け、全項目のINDEXING
- **簡単操作で見た目にきれいな配色にアプリ作成**
誰でも手軽にアプリケーションの作成が可能
EXCELなどデータファイルの取込みはドラッグ&ドロップ操作
Map連携機能の標準装備
- **Web画面から開発**
Webさえ使えれば端末環境を選びません
- **カスタムWebページの開発**
標準Web技術で開発 (JavaScript、HTML5、CSS3)
MashUpによる動的Web画面の構築
- **拡張機能 (Extension)**
JavaScriptAPIを使って可視化表現を拡張

III

ライセンス体形

ユーザーが Qlik Sense にアクセスできる
アクセスパスを割り当てるために使用される
トークンに基づいています
※導入最少構成は、5トークン



IV

基本動作環境

QlikSense February 2018 (2018年2月現在)

プラットフォーム	Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 開発及びテスト目的のみ Windows 7 SP1 (64bitバージョンのみ) Windows 8.1 (64bitバージョンのみ) Windows 10 (64bitバージョンのみ)	セキュリティ	MicrosoftActiveDirectory MicrosoftWindowsIntepratedAuthentication サードパーティ製セキュリティソフトウェア QlikSenseサービスの実行にはローカル管理者 権限が必要です。
CPU	Multi-core×64と互換性のあるプロセッサ	WebSockets	Webブラウザとインフラストラクチャコンポーネント (プロキシサーバーなど)は、WebSocketsを サポートしている必要があります。
メモリ	最低8GB データ容量によってはより多くのメモリが必要となる 場合があります。QlikSenseはインメモリ分析技術です。 QlikSense製品のメモリ要件は、分析されるデータ量に 直接関係しています。	.NETフレームワーク	4.5.2以降
ディスク空き容量	インストールには計3GB必要	リポトリデータベース	PostgreSQL (同梱) PostgreSQLは、Postgresとも呼ばれるオープンソースの オブジェクトリレーショナルデータベースの管理システム です。無料/オープンソースソフトウェアライセンスである PostgreSQLライセンス下でリリースされています。
		インターネットプロトコル	IPv4、IPv6、デュアルスタック(IPv4とIPv6)

V

当社のデータ活用ソリューション

東芝グループ内企業での
ITシステム構築からデータ
活用に貢献してきた実績と
ノウハウを活かし、
“部門レベルからグローバル
レベルまでの情報共有化と
Qlik製品による活用成果の
最大化”に向け、導入支援
からアプリケーション開発
支援、円滑な運用に向けての
運用支援までトータルで
サポート。



- 本資料に掲載する技術情報は、技術内容を説明するためのもので、その使用に際して当社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- QlikSenseは QlikTech International AB. の登録商標または商標です。
- 本資料の掲載内容は、技術の進歩などにより予告なしに変更することがあります。

東芝デベロップメントエンジニアリング株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 (ソリッドスクエア東館18階)

メール : DME-contact-us@ml.toshiba.co.jp URL : <https://www.toshiba-dme.co.jp/dme/>

このカタログの掲載内容は2019年4月現在のものです。